

KAZUYA'S ROOM
賀津也の部屋

TV時代にマルチな活躍をした、あの大橋巨泉さんが急性呼吸不全のため7月12日にご逝去された。司会者、放送作家、ジャズや競馬の評論家など様々な分野で才能を発揮した巨泉さんについて、私が改めて解説するまでもないだろう。私の子ども時代にも「クイズダービー」「世界まるごとHOWマッチ」「ギミア・ぶれいく」など数々のバラエティー番組が人気だったし、両親が寝た後に兄とこっそり見た「11PM」などは思春期の賀津也少年には“ノーベル賞級の番組”だった(笑)!

かつて「歩む会」の役員の高柳富士男さんが「賀津也君、俺らの時代の“大橋巨泉”といったらその存在感はビートたけしの比じゃないよ。それくらいインパクトと影響力のある存在だったよ」と話してくれたのを覚えているが、この言葉が昭和のお茶の間にとっての大橋巨泉像を的確に表現していると思う。

そんな“TVの中の巨泉さん”と私が一気に仲良しになったのが2001年の第19回参議院通常選挙だった。実は、巨泉さんと私は初当選同期で、以来何度か食事やお酒を共にさせていただいた。私は当時34歳で民主党最年少。他方、巨泉さんは67歳で最年長。年の差が父子ほどの同期生議員だったので、巨泉さんはいつも私のことを気にかけてくれた。実物の大橋巨泉は意外と長身で、とても気さくな方だった。食事の後「割り勘をお願いします!」という「しんぱく〜ん。俺が払うよ〜」といつも言ってくれた。同期の仲間がお酒の席で「巨泉さ〜ん!『はっば

ふみふみ』って言って〜!」とか「クイズダービーの『さらに倍!』やって〜!」などというミーハーなお願ひにも喜んで応じてくれた。

しかし、本来芯が強く、かつ自由人の巨泉さんは政党の枠に納まる人間ではなかった。幾度か党議拘束に反して、自らの信念に沿った採決行動をとったが、トドメは「テロ対策支援法」に党の決定に反して反対票を投じたことだった。民主党の幹部と党のあり方を痛烈に批判しての議員辞職だったが、振り返ればわずか半年の議員生活だった。

幹部には反発した巨泉さんだったが同じ一兵卒の我々には本当に優しくかった。そんな巨泉さんにまつわるエピソードがある。国会を去る数日前、私たちとのお別れの会の時のこと…。

「俺ね、昨日、湯河原に行ってきたんだよ」

「えっ、温泉ですか?」

「違うよ〜。ツルネン・マルテイさんに会ってきたんだよ。俺が議員辞めるとさ、次に繰り上がり当選するのがツルネンさんだっていうから。どんな方かと思って…。それがさ、本当に素晴らしい方だったんだよ。これで安心して議員辞められるよ…」

ただ単に、バッジを外すのではなく、自身の後任者を確認し、たすきを渡そうとした巨泉さん。TVでは歯に衣着せぬ巨泉さんだが、実はとても繊細で責任感のある、気配りの人だった。

大橋巨泉さん、本当にお疲れさまでした。そして、ご冥福を心からお祈りいたします。

しんぱ賀津也と
歩む会NEWS

vol.29

日頃より「歩む会」の皆さまには温かいご指導とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。この7月末で国会議員生活15周年の節目を迎えることができました。2001年、34歳での初当選以来、今日まで働かせていただくことができましたのも、支援者の皆さまのおかげさまでございます。本当にありがとうございます。初心を忘れずに、この夏から「新たな出発」と位置づけて、「生活者・納税者・消費者・働く者」が主役の国づくりに全力で邁進してまいります。

そして、皆さまには嬉しいご報告があります。「ひらやま佐知子」さんです。「声を力に!」を合い言葉に参院選に初挑戦した平山佐知子さんが69万1,687人もの県民の皆さまにご支持をいただいて初当選を果たすことができました!「民進党」に党名変更をしながらも、大変厳しい情勢の中での闘いでありましたが、皆さまの熱い応援と平山佐知子さんの頑張りで現職の与党候補を猛追することができました。慣れない初陣での長丁場の選挙戦。東西南北に本当に広い静岡県全県一区。豪雨の日。炎天下の日。声が命のアナウンサーの平山佐知子さんが声をからして、体力の限界まで挑んだ選挙戦でしたが、その闘いぶりは見事でした。参議院議員「ひらやま佐知子」の誕生です!

しかし、今回の参議院選挙では重大な反省点があります。それは選挙の論点・争点が定まらなかったことです。アベノミクスという経済政策の失敗や格差拡大、安保法制に代表される立憲主義の危機と平和主義の空洞化、失われていく年金積立金の問題など、与野党を越えて国民が不安を感じ、疑問に思っている重要な論点はたくさんありました。しかし、与党は自らの失敗を誤魔化そうと、あえて選挙の争点をはぐらかします。それは与党の戦術です。選挙の争点を絞り込むのは野党の役割です。野党に迫力がないと何を問う選挙なのか不明確になって

しまいます。今回も選挙戦の最中にもかかわらず、なぜかマスコミは東京都知事の不幸事とその後の都知事選挙の報道ばかりになってしまいました。

参院選で各野党がこぞって叫んだのが「安倍政治にNO!」「自民党一強にストップを!」的なメッセージでした。しかしこれは政策でも理念でもありません。単なるスローガンです。これでは国民は野党第一党に「もう一度政権を託してみよう」とは思いません。国民は旧態依然の野党を求めてはいないのです。「自分たちは『明日のご飯をいかにして食べるか』を真剣に考えているのに、今の政治は生活者の実態がわかっていない!」この声にこそ我々は具体的かつ現実的な対案で応えるべきだと信じます。

これは“野党共闘”という選挙の戦い方にも直結します。政治理念や政策の相容れない政党同士が“与党を倒す”という一念のために選挙の時だけ共闘しても、国民からすれば本末転倒な話です。「1+1=2じゃないか」という政治家の主張は“集めた票をもらう側の論理”であって“信じる政党や候補者を支持し、投票する側の論理”ではありません。むしろ、この様な都合主義な政治行動は、政党としての信頼と大切な支持者を失うこととなります。いつの時代も批判だけするのは簡単で楽です。しかし、苦しくても“反対のための反対”でなく、対案で勝負することが信頼回復への唯一の道なのです。

9月には代表選挙を行い、我々は生まれ変わります。新しい代表が誰になろうとも、静岡県連の仲間と共に党の中核でブレずに働いてまいります。今後ともご指導のほどよろしく
お願いいたします。

民進党静岡県連会長
参議院議員
榛葉賀津也



ちよつとひといき ▶ [まちがいさがし]
左右でちやう箇所は全部で7個!見つけられるかな? /



答えは中面右下にあります

15TH ANNIVERSARY
参議院議員15周年記念

「2016政治セミナー」開催のお知らせ

日時 11月2日(水) 午後6:30開演

会場 ホテルアソシア静岡 3階「駿府の間」

講師 参議院議員 桜井 充 先生 会費 10,000円

しんぱ賀津也と歩む会NEWS vol.29

<http://www.k-shimba.com>

〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル

TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356 E-mail go@k-shimba.com

「しんぱ賀津也と歩む会」は榛葉賀津也の後援会です



1/19

外交防衛委員会質疑
＜今国会では5回質疑に立つ＞



2/2

民主党リニア中央新幹線
推進議員連盟総会



3/24

コミッショナーを務める
リアルジャパンプロレスで挨拶
(後楽園ホール)



4/12

民進党 経済産業・環境部門・
エネルギー環境調査会
合同会議



5/9

スズキ労働組合同政報告
(参議院会館会議室)



5/25

議員総会にて法案説明
(議員総会室)



1/22

静岡県行政書士会新年ご挨拶



2/15~16

外交防衛委員会委員派遣
(舞鶴基地・経ヶ岬通信所等視察)



3/28

外交防衛委員会
質疑前の省庁への質問通告



4/26

民進党お茶振興議員連盟



5/19

静岡県豊適格組合連合会
ご来館



6/1

第190回通常国会を
終えてインタビュー
静岡朝日テレビ



4/6

国立印刷局小田原工場視察

日本のため、
未来のため。

国政活動

PICK UP

201601 ▶▶▶ 201607

世界を
見据えて。

いつも心に。

地元活動

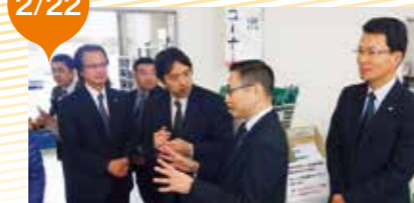
PICK UP

201601 ▶▶▶ 201607



1/23

歩む会総会・新年会
(パレスホテル掛川)



2/22

無料税務相談と確定申告視察
(JA掛川市茶業研修センター)



4/2

西方ふるさとづくり水源祭
(菊川市西方 三ツ池公園)



4/16

第6回全日本極真空手道
「型」選手権大会



4/17

連合静岡 各地協メーデー
(写真は富士・富士宮地協)



6/4

語る会(御前崎市)

各地で講演



2/13

JR東海工ニオン静岡地方本部
政治セミナー



JAM静岡 新役員セミナー

4/16



JAM静岡 新役員セミナー

4/16

UAゼンセン
シニア友の会静岡県支部総会

6/8



2/21

JP労組 静岡連協ユース・
女性フォーラム政治セミナー

第24回

参議院議員選挙 全国比例11名ご当選!



6/29

菊川市 噴水公園にて



7/10

ひらやま佐知子さん初当選!



7/9

掛川ファイナルにて「ガンパロー」!



7/10

SBSテレビ開票特番に出演



7/10

県連会長として
挨拶

各地で国政報告会



1/30

野本貴之市議と
(富士宮市 きらら)



1/31

小池義治市議と
(富士市 ロゼシアター)



2/20

第15回歩む会主催
(菊川市 アエル)